

基準レベル調査要領書

2012年10月01日

HelperTex Office

概要

本調査は、導入されているXRD極点図測定解析装置において、適正な結果が得られているか調査を行い、改善点があればアドバイスをを行い、基準レベルを達成できるようサポートする事を目的としています。

random試料、標準試料

random試料と標準試料は基本的にはB o n e t社製を購入して頂く。
あるいは協議により、貴社試料、あるいは当社で製作致します。

主な調査項目

1. 光学系調整の再現性

配向試料による、極点図中心から15度間隔で測定 2θ 角度を調べる。
測定 2θ 角度のばらつきは、極点図強度測定に影響します。

2. $k\beta$ フィルターの減衰率調査

配向の強い試料による $k\alpha$ と $k\beta$ の比率を測定
フィルターが十分に機能発揮しないと、バックグラウンド測定に影響します。

3. 管球からのコンタミネーション調査

管球からのコンタミは、バックグラウンド測定に影響します。

4. random試料の測定

測定結果を理論値と比較し、無配向試料の評価を行う。
必要なら、測定結果と理論値を見比べ、測定結果の修正を行います。

5. 標準材料の測定と解析

標準的な測定方法による標準材料の測定と解析を行い
検査結果の蓄積を行う。

検査項目は、打ち合わせにより追加削除が行われます。

工程

1. 貴社からのM a i lにより
要望事項を伺います。
評価材料、測定システムを教えてください。
2. 必要費用を見積もり致します。
B o n e t 社購入品の納期は3カ月です。
3. 貴社からの発注
日程をご連絡致します。
4. 納品および評価にお伺い致します。
調査結果票作成
納品、作業の検収を頂きます。
5. 請求書を送付致します。

4項が有償作業です。